

指揮 飯森範親 フルーツ ジャスミン・チェイ\*  
Norichika Iimori, Conductor / Jasmine Choi, Flute

©Hyemi Kim

©山岸伸

5/18 2025  
[日]

14:00開演 13:15開場

東京オペラシティ  
コンサートホール

2:00 p.m. Sunday, 18th May, 2025  
Tokyo Opera City Concert Hall

S席¥7,500 A席¥6,000 B席¥5,000  
C席¥4,000 U25¥1,500

チケット発売日：会員先行発売2.7(金) 一般2.14(金)

[ご予約・お問い合わせ] パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク  
03-6206-7356(平日10-18時)

主催：一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京  
助成：公益財団法人花王芸術・科学財団  
認定：公益社団法人企業メセナ協議会

M  
ccnat 企業メセナ協議会  
助成認定活動

伝統への追憶と  
革新への邂逅が交差する、  
その先へ

モーツァルト：交響曲第31番 二長調 K.297 (300a) 「パリ」

Mozart: Symphony No.31 in D Major 'Paris', K.297 (300a)

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 小短調 作品64(フルート版)\*

Mendelssohn: Violin Concerto in E minor, Op.64 [Flute Version]

フェルディナント・リース：交響曲第3番 変ホ長調 作品90【日本初演】

Ferdinand Ries: Symphony No.3 in E-flat Major, Op.90 [Japan Premiere]



今シーズン最初の定期は、正攻法で作品を活性化させる音楽監督・飯森範親による意欲的なプログラム。最初のモーツァルト「パリ」交響曲は、当時最大の規模を誇ったパリのオーケストラのために書かれた作品で、モーツァルトの交響曲の中で最も明朗・華麗な音楽が耳を喜ばせる。これぞ開幕に相応しい1曲。

次のメンデルスゾーン「ヴァイオリン協奏曲」は、「フルート版」である点がポイントだ。同楽器のソロでかの有名な甘美な名作がいかにか新鮮な魅力を放つか？ピッツィカートや重音といった弦楽器特有の奏法やカデンツァがいかにか変貌するのか？まさに興味津々。ここはウィーン響の首席奏者等を歴任した韓国出身の天才奏者ジャスミン・チェイの妙技が大いに注目される。

そして後半はフェルディナント・リースの交響曲第3番。これは極めて貴重な演奏となる。リース(1784-1838)は、父がベートーヴェンを教え、自身はベートーヴェンに師事して後に回想録も執筆した楽聖ゆかりの音楽家。1815年に初演された交響曲第3番は、古典的な均整美にロマンの香りが加わった、ベートーヴェンの延長線上に位置する耳馴染みの良い作品だ。近年再評価が進む彼の音楽を、ここでいち早く生体験したい。

柴田克彦(音楽評論家)



## 飯森範親 指揮

NORICHIKA IIMORI

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。2001年、ドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、日本ツアーも成功に導いた。国内では1994年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を歴任。2014年より日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任、世界でも例の少ないハイドンの交響曲全曲演奏&録音という一大プロジェクトを手掛ける(2025年3月退任)。また、オペラでも高い評価を得ており、2024年は新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」、藤原歌劇団創立90周年記念公演「ピーア・デ・トロメイ」を指揮し、好評を博した。パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、群馬交響楽団常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、

いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



## ジャスミン・チェイ フルート

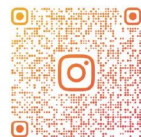
JASMINE CHOI

ソウル出身。指揮者の祖父、ヴァイオリニストの母という音楽家一家の下で育ったジャスミン・チェイは、16歳でアメリカ名門カーティス音楽院に全額奨学金を得て入学し、ニューヨーク・フィルの首席奏者である故ユリウス・ベイカー最後の門下生となった。卒業後、パーヴォ・ヤルヴィの下でシンシナティ交響楽団の副首席奏者、ファビオ・ルイーダの下でウィーン交響楽団のフルート首席奏者を歴任した。ソリストとしても活動し、これまでにウィーン響、フィラデルフィア管、シンシナティ交響楽団、チェコフィルなどと共演。パリ、ロンドン、ニューヨーク、ソウル、香港などの大都市でのソロ公演を行い、共演者にはピアニストのキット・アームストロング、ヴァイオリニストのレイ・チェンなどがいる。2017年に日本デビューを飾り、大阪交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢との共演や東京、名古屋等でのリサイタルも開催し、好評を博した。

ソニー・クラシカル・レーベルの元、ファンタジー(フルート超絶技巧集)、ブラームス、シューマン、ライネック作品集などのCDをリリースしているほか、SNSを通じて、フルート奏者向けの教則ビデオの配信、演奏会のライブ配信などを行い、幅広い聴衆からの支持を得ている。ジャスミン・チェイは、フルートのレパートリーを広げるため、ジャズ、ポップス、実験音楽などの分野との共演も積極的に行っている。これまでの功績が認められ、2018年の平昌冬季オリンピックの祝賀行事での出演、母国韓国のテジョン市文化大使、2018~2021年のニューヨーク・クラシカル・プレイヤーズのアーティスト・イン・レジデンスも務めた。

公式Instagram: [https://www.instagram.com/jasminechoi\\_flutist/](https://www.instagram.com/jasminechoi_flutist/)

公式Youtube: <https://www.youtube.com/jasminechoiflute>



@JASMINECHOI\_FLUTIST

## パシフィックフィルハーモニア東京 管弦楽

PACIFIC PHILHARMONIA TOKYO

1990年に設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、音楽鑑賞、レコーディング、テレビ・ラジオ出演など幅広く活動。また2017年からポップス定期演奏会を開催し、アニメ・ゲーム音楽など各界のアーティストと共演を続けている。2018年からは楽団誕生の地である練馬で練馬定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。2022年4月には飯森範親が音楽監督に就任し、さらに楽団名を「パシフィックフィルハーモニア東京」へ改称して、更なる飛躍を目指す。音楽監督/飯森範親、指揮者/園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー/藤原いくろう

### チケット [全席指定 消費税10%込]

S席 ¥7,500 / A席 ¥6,000

B席 ¥5,000 / C席 ¥4,000 / U25 ¥1,500

※U25はPPTチケットデスクのみ取扱い

[ppt.or.jp](http://ppt.or.jp)

パシフィックフィルハーモニア東京



03-6206-7356 PPTチケットデスク(平日10-18時)

### プレイガイド

東京オペラシティチケットセンター

03-5353-9999 (10:00~18:00/月曜日)

[www.operacity.jp/concert/ticket/ticketcenter.php](http://www.operacity.jp/concert/ticket/ticketcenter.php)

イープラス  
[eplus.jp/](http://eplus.jp/)



チケットぴあ  
[t.pia.jp/](http://t.pia.jp/) [Pコード] 290-255



### 割引

定期会員割 10%OFF

シニア割(60歳以上) 10%OFF

ユニバーサル割 10%OFF

### 会場



## 東京オペラシティ コンサートホール

東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 京王新線「初台駅」東口 徒歩5分

パシフィックフィルハーモニア東京の最新情報や公演活動については、公式HP・SNSをご覧ください。



WEB



X(旧Twitter)



Instagram



Facebook

※ 未就学児の入場はご遠慮ください

※ やむを得ず出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※ 転売は固くお断りいたします。

※ 公演中止の場合を除きキャンセル・払い戻しはできません。